

学習指導要領		都立片倉高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・あいづちを打ったり、聞き直したりするなどして、相手の話に関心をもって聞き続けることができる。 ・聞き取れない単語や未知の語句があっても、写真や図を参考にして、内容を推測するなどして聞き続けることができる。 ・英語の簡単な指示を聞き取ることができる。 ・英語による発問を聞き、内容を理解することができる。 ・150WPM程度の速さで読まれる事物に関する説明や対話などを聞いて、情報や考えや意見などの概要や要点をとらえることができる。
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な事柄に関する 400～500 語程度の英文を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。(前半) ・日本や外国の生活や文化に関する 400～500 語程度の英文を読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。(後半) ・教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、写真や図などを参考にして、推測しながら読み続けることができる。 ・教科書の文章の単語の発音やイントネーションに気を付けて、聞き手に伝わるように音読することができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・1年間に、サイドリーダーを1冊以上読む。 ・ペアやグループで、読んだ内容について、話し合ったり意見の交換をしたりすることでさらに理解を深めることができる。

学習指導要領		都立片倉高校 学カスタンダード
話すこと	ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・うまく言えないことがあっても、簡単な表現やジェスチャーなどを用いて、会話を続けることができる。 ・単語の発音や基本的な文章のリズムやイントネーションに気を付けて、十分な声の大きさと話することができる。 ・挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身に付けている。 ・日本の文化やおすすめの場所について、簡単なスピーチができる。 ・自分のことばで自分の考えや感想を英語で相手に伝えることができる。 ・会話の内容を理解し、相手に質問をすることができる。 ・個人やグループで英語で発表することができる。 ・教科書の内容について、英語で感想や意見を述べるることができる。
書くこと	エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の語句や表現、文法事項を活用して、間違ふことを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、身近な話題について 80 語程度の文章を書くことができる。 ・教科書の内容について、80 語程度で感想や意見を書くことができる。 ・教員に添削された文章を読んで、もう 1 度読み手に分かりやすい文章に書き直すことができる。 ・うまく表現できないことや、スペルが分からないことがあっても、辞書を用いて文章を書くことができる。 ・聞いたり読んだりしたことに基づき、情報や考えなどについて、70 語程度のまとまりのあるパラグラフを簡潔に書くことができる。